

平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

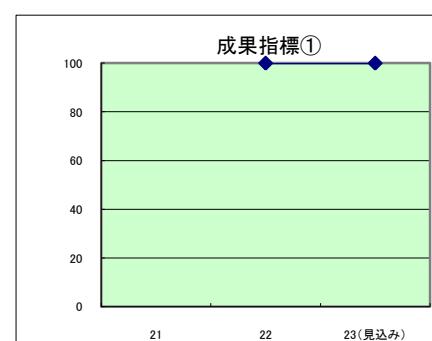
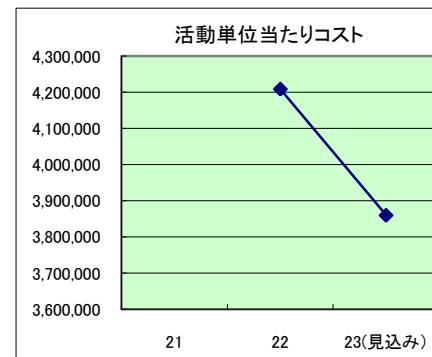
整理番号

生産22

事務事業名	観光農園整備事業			予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち		款	7	商工費
					項	1	商工費
	施策(節)	8	観光振興・都市交流		目	3	観光費
施策の方向	(1)	地域資源の活用と観光資源の創出	事業		55	観光農園整備	
関連する計画等				作成部署	生活環境部産業振興課		
事業の目的	対象(誰を・何を)			連絡先	072-958-1111 内線 2740		
事業の目的	観光農園						
意図(どういう状態にしたいのか)							
事業の内容	地域資源を生かした魅力ある施設整備を行い、羽曳野市の観光事業の活性化に寄与する。						
事業の内容	駒ヶ谷駅前広場予定地隣接の都市計画道路河原城駒ヶ谷線の街路用地において、土壤改良等の整備工事を行い、南河内で生産または栽培可能と思われる数種類の果樹苗や、修景に即した花・野菜を植え「観光農園」の設立を行う。						
事業の内容	整備面積 1,150m ² 整備内容 耕土入れ替え、改良材搬入、耕起、搅拌等						
根拠法令等							
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 22 年開始 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている			終了年度	平成 23 年度		
事業開始時からの状況変化							
市民や議会の要望							
実施手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称() <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他			委託内容	観光農園整備工事、水道施設設置工事		

区分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)			1,689	3,500
人件費【2】 (千円)		0	2,520	360
職員数	正規職員	0.00 人	0.35 人	0.05 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	2.45 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		0	4,209	3,860
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	0	4,209	3,860
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 観光農園整備工事	式		1	1
② 水道施設設置工事	式		1	1
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①) 円		4,209,000	3,860,000	円
市民1人当たりコスト(【A】/人口) 円		0	36	円
33				円

成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方		平成21年度	平成22年度	平成23年度
	①	事業推進率 (式)		%	予定していた事業内容の 進捗率			
	②	(式)				目標 実績	100 100.0%	100



市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1 法令上の義務	2 受益者が不特定多数	3 最低限の生活水準を確保	4 市民の不安を解消	5 社会的経済的弱者を対象	6 民間だけでは負担しきれない	7 民間だけでは供給不足	8 市の特色等を市内外へ発信	9 第三者にも受益がある	必要性	分析・評価の説明
								○		有	羽曳野市の観光事業を活性化するうえで市の関与は必要である。

分析・評価	視点	分析のためのチェック点			はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明			
		市民ニーズが高い	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	社会情勢の変化に対応している				羽曳野市の新たな観光拠点施設を整備し、地域資源のPRと地域の活性化を図る必要がある。			
妥当性	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない										
	国・府の事業と重複していない										
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい										
	緊急性が認められる										
	単位コストが適切である(経年、他市比較など)										
	受益者負担の割合は適当である										
	人員を削減する余地がない										
効率性	事業費を削減する余地がない										
	簡略化できる方法や手段がない										
	市との他事業と重複していない										
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない										
	上位の施策(目的)が明確である										
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である										
	成果を向上させる余地がない										
有効性	市民の視点にたってサービスが提供されている										
	事業の企画、立案に市民が参加している										
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている										
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している										
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている										
	成果指標の目標値は適正である										
	成果指標の実績値は目標値以上である										
協働性	成果指標は前年度より向上している										
	成果指標の目標値は適正である										
	成果指標の実績値は目標値以上である										
	成果指標は前年度より向上している										
	成果指標の目標値は適正である										
	成果指標の実績値は目標値以上である										
	成果指標は前年度より向上している										
達成度	成果指標の目標値は適正である										
	成果指標の実績値は目標値以上である										
	成果指標は前年度より向上している										
	成果指標の目標値は適正である										
	成果指標の実績値は目標値以上である										
	成果指標は前年度より向上している										
	成果指標の目標値は適正である										

担当部局評価	総合評価										
	□ 拡大・充実	✓ 現状維持	□ 方法改善	□ 民営化・民間委託	□ 縮小	□ 廃止・休止	□ 完了	評価の理由	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)		
道路用地として観光農園の整備を進めるうえで、制約はあるものの、整備を進めて行くことで、観光農園らしい景観が形成されて、市民などにも認識されるやすくなる。	危険防止や農作物を鳥獣被害から守るため、柵などの整備や園内の案内表示の看板設置を行うことにより、農園らしい景観を形成するなど整備を計画通り進め、平成23年度の完成を目指す。										
総合評価	評価理由・意見										

担当部局評価	総合評価	評価理由・意見
行革本部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	